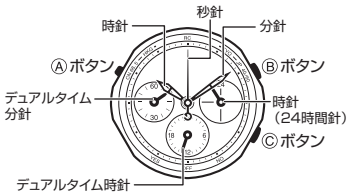
5095

CASIO

操作のしくみと表示の見方



＜デュアルタイム表示＞

現在時刻とは別に海外時刻などもう 1 つの時刻を 30 分単位でセットできます。

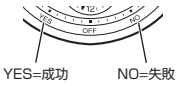
※ デュアルタイムの「秒」は基本時刻の「秒」に連動しています。

※ Ⓒ ボタンを押すごとに 30 分ずつ進みます。

★ デュアルタイムは、時刻との時差を記憶します。時刻を修正した場合、デュアルタイムも時差の分、修正されます。

● 電波受信確認

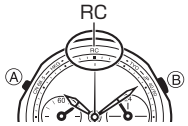
Ⓐ ボタンを押すと、秒針が「YES」または「NO」の位置に移動し、受信が正しく行なわれたかを確認できます。



YES=成功　　NO=失敗

● 手動受信

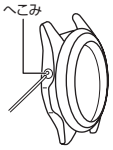
Ⓐ ボタンを約2秒間押し続けると、秒針が「RC」（受信中）の位置に移動し、電波受信が開始されます。



◆ご注意◆

Ⓐ ボタンは誤作動を防ぐために、指で簡単に押せない構造になっています。先が細いものなどを使用して、ボタンのへこみ部分を押して操作してください。

※ 本書ではわかりやすいよう Ⓐ ボタンを目立たせて表示しています。



※ 本製品の操作説明書は下記 URL からダウンロードできます。
http://casio.jp/support/wat/

5095QR*JA

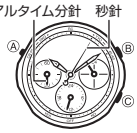
電波の受信場所を変更するには

海外への旅行や出張など、本機をご使用になる国や地域が変わったときは、時刻モードの時間を現地時刻に合わせるために電波の受信場所の変更が必要です。

中国で使う場合、電波の受信場所を「TYO（東京）」→「HKG（香港）」に変更する。

1. セット状態にする

デュアルタイム分針　秒針



時刻モードのとき

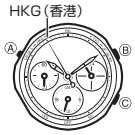
Ⓐ ボタンを約 5 秒間押し続けます

➟ 秒針が受信場所の位置「TYO」に移動し、デュアルタイム分針が「30」位置に移動します。

※ 秒針は電波受信結果を表示後、「RC」位置に移動し、さらに押し続けると受信場所の位置「TYO」に移動します。

2. 受信場所をセットする

HKG（香港）



Ⓒ ボタンを押して、秒針を「HKG」位置に移動させます

➟ Ⓒボタンを押すごとに受信場所が切り替わります。

3. セットを終了する

Ⓐ ボタンを押します

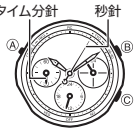
➟ 変更した都市の時刻を表示するまで、針が早送りで回り続けます。

日本・中国以外の地域で使う場合、電波の受信場所を「TYO（東京）」→「OFF（受信オフ）」に変更して、時刻の修正を行なう。*

*OFF に設定した場合、電波受信は行ないません。

1. セット状態にする

デュアルタイム分針　秒針



時刻モードのとき

Ⓐ ボタンを約 5 秒間押し続けます

➟ 秒針が受信場所の位置「TYO」に移動し、デュアルタイム分針が「30」位置に移動します。

※ 秒針は電波受信結果を表示後、「RC」位置に移動し、さらに押し続けると受信場所の位置「TYO」に移動します。

2. 受信場所をセットする



OFF（受信オフ）

Ⓒボタンを押して、秒針を「OFF」位置に移動させます

➟ Ⓒ ボタンを押すごとに受信場所が切り替わります。

3. 時・分セットに切り替える

12時位置に移動



Ⓐ ボタンを押します

※ 時・分針のセットのときは秒針が 12 時位置に移動します。

4. 時・分をセットする

Ⓒ または Ⓑ ボタンを押します

➟ Ⓒ ボタンを押すごとに 1 分ずつ進み、Ⓑ ボタンを押すごとに 1 分ずつ戻ります。

※ ⒸまたはⒷボタンを約2秒間押し続けてからボタンを離すと、針が自動的に 1 時間分早送りされます。

※ Ⓒ と Ⓑ ボタンを同時に押すと、針が自動的に 24 時間分早送りされます。

※ 早送り状態を止めるには、いずれかのボタンを押します。

※ 時を合わせるときは、24時間針にもご注意ください。

5. セットを終了する

Ⓐ ボタンを押します

➟ 秒針が動き始め、セット状態が解除されます。

※ 時報に合わせて押すと、正確に合わせられます。

※ セット状態のまま2～3分間すると、自動的にセット状態が解除されます。

Printed in Japan
MA0907-A